

社会福祉法人
横浜市青葉区社会福祉協議会

令和4年度 事業報告書

自 令和4年 4月 1日
至 令和5年 3月31日

目 次

令和4年度 事業報告	1 頁
1 【身近な地域のつながり・支えあい活動の推進】	2 頁
2 【個別支援】	3 頁
3 【地域支援】	9 頁
4 【ボランティア活動の推進】	13 頁
5 【生活支援体制整備事業】	17 頁
6 【広報・啓発】	18 頁
7 【福祉保健活動拠点の運営】	20 頁
8 【地域福祉保健計画の推進】	22 頁
9 【法人運営】	23 頁
10 【団体事務】	29 頁
11 (別表1～3) 善意銀行預託金配分状況／あおばふれあい助成金助成状況／ 年末たすけあい募金配分状況.....	30 頁

令和4年度 横浜市青葉区社会福祉協議会 事業報告

令和4年度は、コロナ禍を前提とした様々な工夫のもと、区社協事業や地域活動の再始動の年となりました。また、区社協が取り組むべき課題として食支援をはじめとした生活困窮者や子どもへの支援等について期待され、個人や企業を問わず多くのご寄付やご協力を得て事業を進めることが出来ました。

地域福祉保健計画の区計画、地区別計画については、令和4年度が実質的な推進初年度となり、地域、行政、関係諸機関と共に取組みを進めてきました。区域および区内各地区の状況把握に努め、コロナ禍や社会情勢の変化に対応した地域活動を住民と共に推進しました。こうした変化に対応すべく、業務効率化と職員の資質向上に努めました。

【令和4年度重点取組】

1 身近な地域における支援の取組

- (1) コロナ禍のもと、再開や充実を図ろうとする各地区の活動を支援するため、地域支援に特化した職員会議（毎月）、日常的な情報交換により、地域課題の把握や支援の方向性について検討しました。また、研修により職員全体の資質向上を図りました。
- (2) 地域福祉保健計画の区計画、地区別計画の実質的な推進初年度として、計画と各地区の活動が連動していることをイメージできるよう、区役所・地域ケアプラザと共に地区別計画推進会議等を通じて地域住民に働きかけました。

2 個別支援への取組

- (1) 学生やひとり親世帯等に向けた「食支援」を継続的・定期的を実施しました。実施にあたっては、区役所・地域ケアプラザ等とのネットワークにより取組を進めました。また、利用者アンケートや聞き取り等を実施し、より実際に即した取組になるよう検討しました。
- (2) あんしんセンター事業については、利用希望者への迅速な対応に努め、契約者数増となりました。また、区成年後見サポートネットへの参画を通して、専門家、行政、地域ケアプラザ等の関係者と共に区民の権利擁護に取り組みました。

3 組織運営の充実・基盤強化

広報活動等により社協活動の周知を行ない、事業への理解を広めました。特に、食支援事業への関心が高まり、個人や企業等からの食品、物品の預託件数が増加しました。また、現状に見合うより効果的な助成金の仕組みの検討に着手しました。

4 コンプライアンスの取組強化

募金や寄付金等、現金管理のルールを順守し、定期的に職員への注意喚起を行う等、事故・事務ミスの防止に努めました。また、全職員へ研修等を実施し、法人事務や経理事務、個人情報を含む情報管理についても適切に執行しました。

5 業務の見直し

クラウドサービスの活用や会議時等のペーパーレス化等で業務効率化を図りました。

1 【身近な地域のつながり・支えあい活動の推進】

1-1 身近な地域のつながり・支えあい活動の推進

【青葉区地福計画 柱2取組⑨】

市社協全体の取組として、身近事業の考え方として支援者と住民による地域づくりを一層進めていくために職員向けに身近事業の勉強会を実施し、理解の再認識・浸透を図りました。



1-2 地域ケアプラザとの連携

【青葉区地福計画 柱2取組⑨】【(市社協補助金) 決算 82千円】

地域ケアプラザの各職種と連携し、地域支援及び個別支援を進めました。また、地域活動交流コーディネーターや第2層生活支援コーディネーターへの連携と支援等を通じて、地域福祉を推進しました。

① 地域活動交流コーディネーターとの連携と支援

(ア) 青葉区地域活動交流コーディネーター連絡会の開催 (年11回)

【内容】第1部 情報交換、第2部 地域支援のためのグループディスカッション
(イ) 研修会の開催 (連絡会と同日開催 年2回)

日時	内容	講師	参加人数
【第1回】 9月1日(木)	まちの成り立ちを知る ～地域アセスメントの着眼～	山路 清貴 氏 横浜市まちづくり コーディネーター	19人
【第2回】 12月1日(木)	ファシリテーショングラフィック研修	竹迫 和代 氏 参画はぐくみ工房	17人

(ウ) ミニ勉強会の開催 (年11回)

新任等地域交流コーディネーター向けに区社協や関係機関および制度について説明

② 第2層生活支援コーディネーターとの連携と支援

(ア) 青葉区生活支援コーディネーター連絡会の開催 (年12回)

(イ) 「青葉区生活支援コーディネーター取組共有シート」を活用した、目標設定・振り返り等の進捗確認 (年3回)

(ウ) 新任生活支援コーディネーター勉強会 (3回)

(エ) 新任生活支援コーディネーターヒアリング (1回)

③ 地域ケアプラザ各種会議への参加

包括カンファレンスや5職種会議、地域ケア会議や協議体、職種別会議に出席し、区社協からも情報提供しました。

(ア) 包括カンファレンスへの参加

(イ) 地域ケア会議 (区レベル、包括レベル、個別レベル) への参加

(ウ) 地域ケアプラザ5職種会議への参加

(エ) 地域包括支援センター社会福祉士分科会、主任ケアマネジャー分科会への参加

(オ) 地域ケアプラザ所長会への参加

(カ) 地域ケアプラザ全体会への参加

2 【個別支援】

2-1 移動情報センター

【青葉区地福計画 柱1取組④・柱2取組①・柱3取組⑨】

【(委託費・補助金) 決算 10,126千円】

移動に関する情報または支援を必要とする障害児者及びその家族等を対象に、必要に応じて移動支援情報の提供または福祉サービスの紹介、調整等を行いました。また、ガイドボランティアや地域活動で活動するボランティア等、移動支援に関わる担い手の発掘・育成に取り組みました。

① 相談対応、移動支援情報の収集および更新

(ア) 事業所訪問・ヒアリング

内 容	R 3 実績	R 4 実績
新規相談件数	80 件	104 件
調整・活動件数※	2,086 件	1,530 件

※電話対応や訪問等の調整件数の総計

② 移動支援に関わる担い手の発掘・育成に向けた取組

(ア) ガイドボランティア養成講座の開催

移動支援を担う支援者の募集及び養成を目的に、ガイドボランティア養成講座を開催しました。

日時・場所	内 容	協 力	参加人数
11月1日(火) ふれあい青葉	・講義「視覚障がいについて理解を深める」 ・当事者からのお話 ・ガイド体験	横浜市 身体障害者団体連合会 移動サービスアクセス	20名



講座（ガイド体験）の様子

(イ) 移動支援に携わる支援者向け研修の開催

障害児者の移動支援に関わる担い手の発掘・育成を目的に、移動支援に携わる支援者向け実践研修を開催しました。

研修目的：障害児・者の移動支援を支える様々な支援者が、障害特性への理解を深め、それぞれの支援の視点や方法を学び、支援の見立てのヒントを得る。またスキルアップを図る。

視聴形式：集合形式による視聴、アーカイブ動画での視聴

日時・場所	内 容	講 師	参加人数
【1日目】 12月6日(火) ふれあい青葉	テーマ 「気づくから始める 発達障害の理解」	(社福) 横浜やまびこの里 ヘルパーセンターやまびこ 松島 祐治 氏	12名 (会場 視聴)
【2日目】 12月13日(火) ふれあい青葉	テーマ 「外出支援と虐待防止と 権利擁護と…」	同上	10名 (会場 視聴)



研修の様子

③ 移動情報センター推進会議の実施

移動情報センター業務を推進していくため、情報共有、協議、連携を図る場として、関係機関による推進会議を開催しました。

日 時	内 容	参加人数
【第1回】 7月13日(水)	1 「移動情報センター」について 2 令和3年度事業実績報告 3 移動支援事業所ヒアリング報告 4 令和4年度事業年間予定について 5 その他	9施設・9名
【第2回】 令和5年 3月8日(水)	1 青葉区移動情報センターにおける 相談対応状況について 2 放課後等デイサービスにおける 現状・課題について 3 意見交換 4 その他	6施設・6名

④ 事業の周知

青葉区移動情報センター・ガイドボランティア募集チラシを改訂しました。



ガイドボランティア募集チラシ

⑤ 横浜市ガイドボランティア事業における事務取扱団体事務の実施

事務取扱を行い、身近な地域でのボランティアコーディネートを促進するとともに、ガイドボランティアの円滑な活動を支援しました。

内 容	R 3実績	R 4実績
支援対象者登録者数	68名	71名
ガイドボランティア登録者数	97名	99名
ガイドボランティア活動者数(年間)	延べ558名	延べ666名
年間活動件数	2,469件 【活動種類別件数内訳】 通学 1,929件 通所 80件 一般 385件 余暇 75件	1,583件 【活動種類別件数内訳】 通学 1,145件 通所 163件 一般 226件 余暇 49件

2-2 あんしんセンター

【青葉区地福計画 柱1取組②】【(委託費・利用料) 決算 602千円】

高齢者や障害者の契約者本人の意思に基づいて地域での生活を支えるため、生活や日常的な金銭管理など幅広く権利擁護に関するサービスを提供しました。

① 権利擁護事業

(ア) 権利擁護に関する相談受付

あんしんセンター事業や成年後見制度等に関する相談を受け付けました。

(イ) 契約によるサービス提供

- ・福祉サービス利用援助、定期訪問・金銭管理サービス
- ・預金通帳等財産関係書類等預かりサービス

内 容	R 3 実績	R 4 実績
契約者数	53 名 【本人状況内訳】 高齢者 23 名 身体障害 6 名 知的障害 6 名 精神障害 16 名 認知症 2 名	66 名 【本人状況内訳】 高齢者 27 名 身体障害 7 名 知的障害 7 名 精神障害 23 名 認知症 2 名
契約内容		
定期訪問サービス	53 名	66 名
財産預かりサービス	9 件	14 件
新規契約者数	7 名	22 名
契約終了者数	10 名	10 名
初回相談数	38 件	69 件

(ウ) 普及啓発

日 時	内 容	講 師	参加人数
10 月 28 日(金)	すすき野カレッジ(住民向け講座)	区社協職員	10 名
11 月 15 日(火)	ケアマネジャー向け制度説明	区社協職員	10 名
11 月 18 日(金)	新任ケアマネジャー向け制度説明	区社協職員	8 名
12 月 1 日(木)	区役所生活支援課 ケースワーカー向け制度説明	区社協職員	13 名

② 成年後見制度促進

(ア) 利用者の成年後見制度への移行支援

(イ) 成年後見制度の周知・啓発

成年後見制度への移行が必要な方に対し、積極的に支援を行いました。

よこはま成年後見推進センターと信託講座への協力

会場：青葉台地域ケアプラザ 日時：令和 5 年 3 月 14 日

③ 市民後見人受任後の活動支援及び関係機関との連携

区高齢障害支援課と共同事務局として、市民後見人バンク登録者をはじめ、専門職団体や地域包括支援センター関係者とのネットワーク形成等を図りました。

(ア) 市民後見サポートネットの開催 (年 1 回)

(イ) 市民後見人面談 (年 2 回) ※横浜生活あんしんセンターと面談

(ウ) 専門職会議 (年 4 回) 全体会 (年 2 回)

日 時	内 容
【第 1 回】(専門職会議) 5 月 26 日(木)	令和 3 年度権利擁護事業の報告および令和 4 年度の取組についての意見交換・情報共有
【第 2 回】(専門職会議、全体会) 6 月 16 日(木)	・区長申し立ての事例検討 ・権利擁護業務に関する質疑応答

【第3回】 (専門職会議、全体会) 10月20日(木)	・法テラスを利用した事例の共有 ・よこはま成年後見推進センターの活用 ・障がいのある8050世帯へ支援をした事例の共有・意見交換等
【第4回】 (市民後見サポートネット) 11月17日(木)	事例発表 「被後見人の居所変更について」
【第5回】(専門職会議) 令和5年2月20日(月)	会議の振り返りと次年度計画について

※専門職会議の事務局は区高齢障害支援課

(エ) 地域包括支援センター社会福祉士分科会への参画(年11回)
社会福祉士に寄せられる相談の意見交換等を行いました。

2-3 外出支援サービス

【(委託費・利用料) 決算 1,949千円】

高齢または障害等により外出が困難な方の移動を支援するため、有償で送迎サービス事業を実施しました。

① 外出支援サービス

公共交通機関で外出することが困難な高齢の方や障害のある方を対象に、通院等の外出支援を運転ボランティアの協力により実施しました。

内 容	R 3 実績	R 4 実績
登録者数	153名(新規0名)	135名(新規0名)
利用者数	11名	34名
利用目的		
医療関係	43件	52件
行政手続き	0件	1件
運転ボランティア数	4名	2名

② 送迎サービス

外出支援サービスに対応できない高齢者や難病患者を対象としていますが、利用はありませんでした。

③ 運転ボランティア講習会の実施

日 時	内 容
【第1回】 9月22日(木)	危機管理マニュアルを用いた緊急時対応の確認
【第2回】 11月10日(木)	ドライバーチェックによる運転の特性や傾向の診断

④ 事業の終了

本事業は令和4年11月末日をもってボランティアによる送迎を廃止し、横浜市で借上げしているタクシーで対応しました。また、外出支援サービスについては令和5年3月31日をもって終了となりました。

2-4 生活福祉資金貸付・生活困窮者支援

【青葉区地福計画 柱1取組⑥】【(委託費) 決算 5,586 千円】

低所得世帯等の安定した生活と経済的な自立に向け、民生委員や区生活支援課等と連携しながら、生活福祉資金の貸付を行いました。併せて生活困窮者等の対象世帯への継続的な支援を行いました。

① 貸付資金の種類

- (ア) 福祉資金
- (イ) 教育支援資金
- (ウ) 総合支援資金
- (エ) 緊急小口資金
- (オ) 不動産担保型生活資金
- (カ) 要保護世帯向け不動産担保型生活資金

内 容	R 3 実績	R 4 実績
相談件数※特例貸付含む	9,656 件	1,120 件
貸付件数	19 件	10 件
	【各資金貸付内訳】	【各資金貸付内訳】
	福祉資金 0 件	福祉資金 0 件
	教育支援資金 18 件	教育支援資金 9 件
	緊急小口資金 0 件	緊急小口資金 1 件
	不動産担保型 1 件	不動産担保型 0 件

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、休業や失業等により生活資金でお悩みの方々に向けた特例の貸付事務を行いました。※令和4年9月30日終了

特例貸付件数	R 3 実績	R 4 実績
緊急小口資金	709 件	128 件
総合支援資金	1,487 件	127 件

② 食支援

【(共募一般募金配分金) 決算 1,057 千円】

地域ケアプラザや区役所等関係各所とのネットワークにより切れ目のない支援に繋がりました。

(ア) 生活困窮者等への支援

生活困窮等により食料支援が必要な方に対し、フードバンク神奈川様、(株)朝日様、セブンイレブン世田谷店様、フードバンク横浜様、(公社)緑法人会様、JA横浜田奈支店様等からの寄贈品を活用しました。

内 容	R 3 実績	R 4 実績
支援対象者数 (生活困窮等)	延べ 109 名	延べ 92 名

(イ) フードサポートあおば (以下、「FSA」という) の実施

対象：一人暮らしの学生向け・ひとり親世帯向け

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で生活に困っている、区内在住・在学の一人暮らしの大学生及びひとり親世帯への食料支援を実施しました。

区役所地域振興課資源担当・青葉区資源循環局が常設しているフードドライブで集まった食品の提供を受け、生活困窮者世帯やF S Aで配分しました。

支援対象者	R 3実績	R 4実績
学生向け	延べ 183 名(計 3 回実施)	延べ 119 名(計 3 回実施)
ひとり親	延べ 127 世帯(計 4 回実施)	延べ 212 世帯(計 8 回実施)



ひとり暮らし大学生向けF S Aの様子

2-5 小災害見舞金

【(共募たすけあい福祉資金配分金) 決算 15 千円】

火災等の罹災世帯に対して 2 件の見舞金を支給しました。

3 【地域支援】

3-1 各種助成事業

【青葉区地福計画 柱1取組⑨・柱2取組⑧】【*決算は各事業の項目に記載】

区内の福祉保健活動の推進に向け、団体や施設に対し、運営費を助成しました。助成金交付団体に対して、財源である募金等への理解と適正な執行を求めるとともに、配分を受けている事業であることを周知する等、広く区民に対して目的と募金等への協力についてPRを行いました。

① ふれあい助成金

区内のボランティア活動、当事者活動、介護予防活動等の安定的な活動支援のため、「あおばふれあい助成金」を通じて助成を行いました。併せて、申請団体に対して、活動に必要な情報提供や相談等の支援を行いました。

内 容	R 3実績	R 4実績
申請団体	131 団体	133 団体
助成交付団体	131 団体	129 団体
助成団体 ※交付後の辞退返還は除く	127 団体	128 団体
助成総額	9, 051, 505 円	9, 769, 000 円
【財源内訳】		
横浜市社協補助金	4, 807, 500 円	5, 033, 400 円
共募配分金	2, 979, 005 円	3, 355, 600 円
あおば助成金	1, 265, 000 円	1, 380, 000 円

(ア)ふれあい助成金運営委員会の開催

安定した活動が継続できるよう財源確保を検討し、助成の審査については、あおばふれあい助成金運営委員会の決定に基づき配分しました。

(イ)本会会員入会促進

助成金申請団体には本会会員への入会やボランティアセンターへのボランティア登録を案内しました。

(ウ)市内統一の助成基準に準拠するとともに、それを補完する青葉区独自の助成制度を継続しました。

② 一般募金配分

以下の事業に活用します。

(ア)ふれあい助成金

(イ)子どもの居場所づくり事業

(ウ)障害者支援事業

(エ)生活困窮者支援

(オ)広報・啓発事業

(カ)ボランティア支援事業

(キ)災害ボランティア活動支援事業

(ク)地域福祉保健計画

※詳細は各事業報告の項目をご覧ください。

③ 年末たすけあい募金配分

【決算 年末たすけあい配分金 6,215 千円】

福祉保健活動団体に対して、活動を支える資金として配分を行いました。

内 容	R 3 実績	R 4 実績
配分団体数	89 団体	90 団体
配分総額	6,275,193 円	6,214,532 円
配分先	地区社会福祉協議会・地区民生委員児童委員協議会、 配食・会食ボランティアグループ、障害当事者団体、 福祉関係団体等	

④ 子ども食堂活動助成金

【(共募一般募金配分金)決算 450 千円】

子ども食堂事業を支援するため、その運営団体に対し助成金を配分しました。

中里北部地区の住民が主体となつて行う「かもまち食堂」、青葉区福祉保健活動拠点「ふれあい青葉」、さつきが丘地域ケアプラザ、美しが丘地域ケアプラザ、もえぎ野地域ケアプラザで活動している「あおばこども食堂」の2団体の子ども食堂に助成金を交付しました。

内 容	R 3 実績	R 4 実績
助成金の交付	2 団体 5 件 【420,000 円】	2 団体 5 件 【450,000 円】

3-2 地区社協活動支援

【青葉区地福計画 柱2取組①】

【(市社協補助金・共募一般募金配分金・年末たすけあい配分金・法人管理運営)

決算 15,213千円】

一人ひとりの困りごとを解決する地域づくりの実現を目指す地区社会福祉協議会が、地域住民の地域福祉に対する関心と理解を深め、住民の協力を得て自発的な活動をおこなうために必要な支援を行いました。

(ア)地区社協分科会の開催 (年5回)

(イ)地区社協助成金の配分

内 容	R 3 実績	R 4 実績
助成金額	13,728,250円	14,274,250円

財源：共同募金、年末たすけあい募金配分金、世帯会費、賛助会費、年末たすけあい募金還元分

(ウ)地区社協役員を対象とした研修会の開催 (年1回)

日 時	内 容	講 師	参加人数
7月25日(月)	よこはま地区社協全体会 DVD 視聴 オープニング動画 講演「生活状況の変化による 新しい困りごとに対して地区 社協だからこそできること」	渡辺 裕一 氏 武蔵野大学 人間科学部 社会福祉学科教授	21名

(エ)地区社協の周知を目的とした広報支援

(オ)地区社協ヒアリング

地区社協ヒアリングを年2回実施しました。

- ・地区社協状況書について (6月頃実施)
- ・地区社協助成金について (2月頃実施)

3-3 地区サポートチームによる地域支援

【青葉区地福計画 柱2取組⑨】【青葉区地福計画 柱2取組⑨】

15地区別に区役所・地域ケアプラザ・区社協の3者で地区サポートチーム会議に参加し、地域支援方針等について検討しました。

① 地区サポートチーム会議への参加 (各地区年4回)

② 地区アセスメント

(ア)地区アセスメントシートの更新・共有

区役所・地域ケアプラザ・区社協の3者で15地区ごとの地域アセスメントシートを更新し地区支援につなげました。

3-4 子ども・高齢者・障害者支援事業

【青葉区地福計画 柱1取組④⑨・柱2取組②⑧・柱3取組②⑤】

【(共募一般募金配分金) 決算 802千円】

① 子ども支援

区内の子どもの居場所の活動団体（子ども食堂・学習支援・フリースペース等）への活動支援を行いました。

(ア) こどもの居場所づくり連絡会の実施（年2回）

団体同士の横のつながりづくり、お互いの活動の情報交換を目的に開催しました。スクールソーシャルワーカー、地域ケアプラザ、こども家庭支援課、子育て支援拠点等に参加いただき、顔の見える関係づくりを進めました。今後子どもの支援を行うことを予定している団体に対して情報提供を行いました。



こどもの居場所づくり連絡会の様子

日時	内容	参加人数
【第1回】 6月30日(木)	1 コロナ禍での活動状況について 2 他の団体に聞いてみたいこと・アドバイスがほしいことについて	18名
【第2回】 令和5年 2月20日(月)	1 活動状況の報告 2 グループワーク（他の団体に聞いてみたいこと・アドバイスがほしい悩み）	19名

(イ) 運営団体への助成（再掲）

3-1 各種助成事業 ④子ども食堂活動助成金参照

(ウ) 子育て支援ネットワーク会議への出席

各地区で開催される「子育て支援ネットワーク会議」に出席し、関連する情報提供等を行いました。

(エ) 青葉区児童支援・生徒指導専任教諭協議会への出席

令和4年度から出席し、子どもに関わる区社協の取組について情報提供し学校との関係構築に努めました。

② 高齢者支援

区役所や地域ケアプラザ等と連携し、高齢者支援に取り組みました。

(ア) 敬老訪問の実施

区内最高齢の方へ敬老祝い品の贈呈を行いました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、訪問は控え対象者へ祝い品を発送しました。

【日程】令和4年9月 【対象者】区内最高齢者2名

(イ) 関係会議への参加

区主催の「高齢者虐待防止連絡会」等に参加し、高齢者支援に協力しました。

(ウ) よこはまウォーキングポイント事業への協力

青葉区福祉保健活動拠点「ふれあい青葉」受付にカードリーダーを設置し、事業に協力しました。

③ 障害者支援

障害児者の地域での自立支援や社会参加への支援を目的に実施しました。また区民に障害福祉への理解・啓発のための活動を行いました。

(ア)「あおば社協だより」を活用した啓発活動

当事者に仕事や生活面での楽しいことや大変なことを取材し、区民に広く伝えることにより障害への理解を促しました。

(イ)障害者週間キャンペーンの実施

障害者週間に映画上映会および駅前での障害者施設の自主製品販売会を行い、区民に対しての障害理解・啓発活動を実施しました。

日時	内容	参加者
12月3日(土)	横浜市山内図書館やまちゃんのおはなしの部屋 映画上映会 午前の部：ぼくはうみがみたくなりました 午後の部：逃げ遅れる人々 東日本大震災と障害者	14名 12名
12月6日(火)	東急田園都市線市が尾駅にてバザーを実施	7施設
12月3日(土) ～9日(金)	横浜市山内図書館にて啓発本の展示	—



バザーの様子



啓発本の展示

(ウ)障害当事者の活動・就労支援

本会業務の一部（清掃・封入作業・印刷等）を障害者施設や当事者団体に委託し、就労機会の提供など社会参加につなげました。

4 【ボランティア活動の推進】

4-1 ボランティアセンターの運営

【青葉区地福計画 柱1取組⑤・柱2取組①】

【(区受託金・市社協補助金・善意銀行・共募一般配分金) 決算 2,786千円】

区内のボランティア活動の充実を図るため、活動に必要な情報の提供や新たなボランティアの発掘に努めました。ボランティア団体や地域ケアプラザ等と連携し、求められる新たな取組の検討や関係機関への情報発信を進めました。

① ボランティアコーディネート

ボランティアを必要としている方とボランティア活動をしたい方とをつなげ、活動するうえでの不安や疑問等様々な相談に対応し、活動を支援しました。

内 容	R 3実績	R 4実績
ボランティア相談	48 件	60 件
ボランティア新規登録数	4 団体、58 名	3 団体、84 名
調整数	922 件	430 件

(ア) 学生ボランティア希望者の受け入れ

学生の受け入れ可能な活動先を紹介しました。

(イ) 夏休みボランティア体験

青少年の地域活動拠点「あおばコミュニティ・テラス」に協力しました。

② 福祉教育 【青葉区地福計画 柱1取組⑤】

取組を通して区民や当事者、地域ケアプラザ等と連携し、学校や地域・企業等への福祉啓発を進めました。

(ア) 学校における福祉教育実施に伴う支援

- ・小中学校に対する福祉教育の実施
- ・小中学校への福祉教育助成金の交付
- ・福祉学習機材・用具の貸出
- ・先生のための福祉講座の周知



福祉教育の様子

内 容	R 3実績	R 4実績
実施回数	31 回	30 回
延べ人数	5,193 名	4,627 名
助成金の交付・金額	10 校 95,000 円 【助成内訳】 @10,000×小学校9校 @5,000×小学校1校	12 校 115,000 円 【助成内訳】 @10,000×小学校11校 @5,000×小学校1校
福祉機材の貸出	32 件	70 件

(イ) 中学校における職業体験実施に伴う支援・受け入れ

令和4年度は実施しませんでした。

(ウ) 地域や企業、商店への福祉啓発活動の推進

令和4年度より地域向けに福祉教育の推進を行いました。

日時・場所	内 容	講 師	参加人数
10月11日(火) 横浜市山内図書館	・当事者の講話 ・誘導體験	関東 伸雄 氏 (盲導犬ユーザー)	40 名
12月7日(水) もえぎ野地域ケアプラザ	点字体験会 (小学生対象)	点訳グループ「つくし」	6 名

(エ)福祉教育プログラムの充実

- ・講師追加、学校へ終了後アンケートの実施をしました。

③ ボランティア団体支援

(ア)ボランティア講座の開催

- ・点訳ボランティア養成講座

障がいのある人を支えるボランティアを養成するボランティア講座として、「点訳ボランティア入門講座」を開催しました。(全10回講座)

日 時	内 容	講 師	参加人数
【第1回】 9月15日(木)	・挨拶、自己紹介 ・講話「視覚障害者とは…」 ・点字の読み方・50音を書く	点訳グループ 「つくし」	7名
【第2回】 9月22日(木)	・点字の概要 ・語の書き表し方 ①基本的な仮名遣い ・拗音の書き方	同上	6名
【第3回】 9月29日(木)	・語の書き表し方 ②間違いやすい仮名遣い	同上	7名
【第4回】 10月6日(木)	・語の書き表し方 ③数字	同上	4名
【第5回】 10月13日(木)	・語の書き表し方 ④アルファベット	同上	6名
【第6回】 10月20日(木)	・分かち書き① ・文節分かち書き (1) 自立語・付属語	同上	4名
【第7回】 10月27日(木)	・分かち書き② ・文節分かち書き (2) 複合語・国有名刺	同上	6名
【第8回】 11月10日(木)	記号類	同上	4名
【第9回】 11月17日(木)	・文章を書く、読む	同上	4名
【第10回】 11月24日(木)	・まとめ、質問応答 ・修了式	同上	6名



講座の様子

- ・令和3年度実施の「音声訳講座」のフォローアップ講座
 - ・傾聴ボランティア養成講座
- 傾聴ボランティア養成かつ新規ボランティア発掘のため「傾聴ボランティア養成講座」を開催しました。

日 時	内 容	講 師	参加人数
11月7日(月)	・講義 ・ワーク/ロールプレイ ・区内ボランティア活動団体紹介	鈴木 祐子 氏 公認心理師・シニア産業 カウンセラー	34名

(イ) ボランティア活動団体支援

- ・ボランティア・市民活動団体分科会の開催
- ・食事サービス関連ボランティア活動者への検便検査料助成（年2回まで）

内 容	R 3 実績	R 4 実績
検便検査実施者数	80名	67名

- ・各種ボランティア保険の受付
- ボランティア活動をより円滑に行えるよう、全国社会福祉協議会が実施するボランティア保険の窓口業務を実施しました。

内 容	R 3 実績	R 4 実績
ボランティア活動保険	1,715名	1,883名 /うち被災地活動者1名
ボランティア行事用保険	延べ326団体	延べ379団体
福祉サービス総合補償	14団体	13団体

(ウ) ボランティアに関する情報提供

- ・ボランティア情報紙「ボラセンだより」を2回発行しました。
- ・区内福祉団体のボランティアの募集情報をホームページ上にて発信しました。

4-2 災害ボランティアセンター設置・運営

【青葉区地福計画 柱1取組⑩】

【(市社協補助金・共募一般募金配分金) 決算 37千円】

災害時、区役所の要請に応じて災害ボランティアセンターを円滑に開設・運営するため、青葉区災害ボランティア連絡会事務局として、災害ボランティア活動の普及、啓発および訓練に協力しました。区役所や横浜市災害ボランティアセンター、地域防災拠点運営委員会等と連携し、情報共有しました。

(ア) 定例会の開催（運営体制の基盤強化、課題の抽出）（年5回）

日 時	内 容	参加人数
5月15日(日)	R3年度活動報告、R4年間計画	8名
7月17日(日)	横浜市災害ボランティアネットワーク総会報告	9名

9月18日(日)	シミュレーション訓練について、協定書について	12名
11月20日(日)	HUG体験会開催について	9名
令和5年 2月19日(日)	【勉強会】 災害情報システムの概要について	6名
3月19日(日)	今年度のふりかえり、来年度計画	11名

(イ)開設シミュレーションの実施および外部研修等への参加

災害情報システムの勉強会にしたため中止しました。

(ウ)市内近隣区との連携強化（他区との合同会議、他区訓練への参加、協力等）

令和4年度は実施しませんでした。

(エ)地域防災拠点との連携拡大

日時	内容	参加人数
令和5年 2月26日(日)	みたけ台小学校地域防災拠点 にてHUG体験会	地域防災拠点 32名 災害ボランティア連絡会会員 6名



(オ)防災に関する地域向け講座の開催

日時	内容	参加人数
12月18日(日)	区民向けHUG体験会	一般 13名 災害ボランティア連絡会会員 6名

5 【生活支援体制整備事業】

5-1 生活支援体制整備事業

【青葉区地福計画 柱2取組⑤⑩・柱3取組⑥⑧】

【(委託費・法人管理運営) 決算 320千円】

第1層（区域）生活支援コーディネーターが、地域ケアプラザの第2層（日常生活圏域）生活支援コーディネーター(12名)への連携及び支援や区域の取組みなどを通じて、高齢者一人ひとりが、地域で自分らしく暮らし続けられるように、多様な主体が連携した地域づくりを進めました。

① 第2層生活支援コーディネーターとの連携及び支援（再掲）

(ア)青葉区生活支援コーディネーター連絡会の開催（年12回）

(イ)「青葉区生活支援コーディネーター取組共有シート」を活用した、目標設定・振り返り等の進捗確認（年3回）

- (ウ) 新任生活支援コーディネーター勉強会 (3回)
- (エ) 新任生活支援コーディネーターヒアリング(1回)



生活支援サービス事業所との意見交換会

- ② 「企業連携チーム」の取組
生活支援サービス事業所との連携を目的に、次の取組みを進めました。
(ア) 生活支援サービス事業所との意見交換会 5回
(イ) 生活支援サービス事業所の紹介チラシ作成 4事業所分

- ③ 「リスト活用による社会参加促進チーム」の取組
「ヨコハマ地域活動・サービス検索ナビ」を活用した地域活動団体の周知を目的に、次の取組みを進めました。
(ア) 「A y a m u 帳票マニュアル」の発行
(イ) 「A y a m u 帳票活用ヒント集」発行に向けた検討



生活支援サービス事業所の紹介チラシ

6【広報・啓発】

6-1 広報

【(共募一般募金配分金) 決算 172 千円】

区社協活動全般に対する広報及び区内福祉活動を紹介、講座等の案内を行いました。

- ① 「あおば社協だより」の発行

(ア) 発行

年4回 A4版・2頁・カラー

(イ) 配布先


正会員 (自治会町内会、民生委員児童委員協議会、地区社会福祉協議会、社会福祉施設・団体、ボランティア団体等)、区内公共施設 (地区センター、学校等)、自治会町内会班回覧他

(ウ) ホームページへの掲載

PDFおよび録音版音声データを本会ホームページへ掲載しました。

・「あおば社協だより」

本会ホームページへの掲載の他、区内公共施設での配架および会員・地域関係の会議、サロンなどで参加者に配布しました。併せて、録音版「あおば社協だより」を発行しました (窓口で貸出、ホームページに音声データ掲載)。

発行月	掲載内容
2022年 7月号 発行部数 3,000部	<ul style="list-style-type: none"> ● 特集「青葉区社協あんしんセンター（権利擁護事業）」 ● 事業紹介「福祉保健活動拠点「ふれあい青葉」ってどんなところ ● インタビュー「えがお・あおば」あおば地域活動ホームすてっぷ ● ご寄付いただきありがとうございます。 (2022年3月1日～2022年5月31日受付分) 
2022年 9月号 発行部数 3,000部	<ul style="list-style-type: none"> ● 特集「障害のある方のお出かけ見守り支援ガイドボランティア」 ● 事業紹介「“社会を明るくする運動”」 ● インタビュー「えがお・あおば」青葉区聴覚障害者協会 ● ご寄付いただきありがとうございます。 (2022年6月1日～2022年7月31日受付分) 
2023年 1月号 発行部数 3,000部	<ul style="list-style-type: none"> ● 特集「“食”が支える助け合い“食支援”事業」 ● 事業紹介「「障害者週間」キャンペーン」 ● インタビュー「えがお・あおば」青葉ふれあいの会 ● ご寄付いただきありがとうございます。 (2022年8月1日～2022年12月31日受付分) 
2023年 3月号 発行部数 3,000部	<ul style="list-style-type: none"> ● 特集「住み慣れた地域で自分らしく生きる」 ● 活動レポート「募金ご協力ありがとうございます」 ● インタビュー「えがお・あおば」NPO 法人横浜市中途障害者地域活動センター青葉の風 ● ご寄付いただきありがとうございます。 (2023年1月1日～2023年2月28日受付分) 

② 区社協ホームページ・インスタグラムの運用

- ・ホームページ (URL <http://www.aosha.jp>)

区社協事業、各事業の講座情報等のお知らせ等を随時更新しました。



	R 3実績	R 4実績
アクセス件数	530,999件	542,171件

- ・Instagram (Instagramアカウント：AOBAKU_SHAKYO)

Instagram (Instagram) を活用し、地域活動等の情報を発信しました。

	R 3実績	R 4実績
投稿件数	11件	15件

③ 区社協リーフレット

本会の各種事業の周知、また賛助会員募集を目的としたリーフレットを改訂しました。



④ FM ラジオへの出演

青葉区広報ラジオ番組「あおバリューRadio」内で、時勢に合った青葉区の福祉に関わる情報を発信しました。

【出演回数】12回

6-2 社会福祉大会の開催

【(共募一般募金配分金) 決算 793 千円】

第 28 回青葉区社会福祉大会表彰式

令和 4 年度は表彰式典を開催しました。表彰状と記念品のお渡し及び写真撮影を行いました。公会堂改修工事のため区役所にて開催しました。



社会福祉大会表彰式の様子

	R 3 年度		R 4 年度	
受章者(表彰)	27名	4団体	53名	2団体
受章者(感謝)	3名	1団体	5名	1団体

6-3 各種イベントでの啓発活動

区民まつり等、区内の各種イベントにおいて、区社協事業や募金・寄付等の啓発活動を行いました。

7 【福祉保健活動拠点の運営】

7-1 福祉保健活動拠点の運営

【青葉区地福計画 柱 3 取組③】

【(区受託金・市社協補助金・負担金) 決算 15,092 千円】

指定管理者(令和 2 年度より 5 年間)として、青葉区福祉保健活動拠点「ふれあい青葉」の適切な運営に努めました。また、福祉保健活動の拠点として、区内の福祉活動団体に対して活動の場を提供するとともに、各団体の活動を支援しました。

① 部屋の利用

新型コロナウイルス感染予防を図りながら、利用者の安心・安全な施設管理に努め、更なる利用者満足度の向上を図りました。

内 容	R 3実績	R 4実績
延べ利用回数	2,379回	2,753回
延べ利用人数	19,656名	25,876名

② 福祉情報の発信

様々な福祉保健活動情報を提供できるよう、情報コーナーを設置、収集し、福祉保健活動情報や地域活動情報を提供しました。

③ 利用団体懇談会の開催（年2回）

利用団体に対して必要な情報提供を行うとともに、拠点運営に関する様々な意見を聴取することを目的に、利用団体懇談会を開催しました。

日 時	内 容	参加者数
10月11日(火)	・拠点利用ルールについて ・利用団体情報交換会	28名
令和5年 2月27日(月)	・拠点内印刷機(リソ・オルフィス)使用方法 ・利用団体情報交換会 ・避難訓練	28名



利用者懇談会の様子

④ 利用者満足度向上のための取組（年1回）

窓口対応や拠点運営について、利用者を対象とした満足度調査を行いました。結果は集計の上、改善点等を館内に掲示しました。

⑤ 第三者評価の受審

指定管理期間の3年目を向かえるにあたり、指定管理者として質の高いサービスを提供するため、第三者機関による評価を受審しました。

⑥ 防災訓練の実施

第1回 令和5年2月27日(月) 38名参加 ※利用者懇談会の際に開催

第2回 令和5年3月14日(火) 8名参加

8 【地域福祉保健計画の推進】

8-1 地域福祉保健計画「青葉かがやく生き生きプラン」の推進

【青葉区地福計画 柱1・2・3】【(共募一般募金配分金) 決算 150千円】

「青葉かがやく生き生きプラン」は、誰もが安心して自分らしく健やかに暮らせる地域づくりを目指し、住民と関係団体、公的機関等が連携して地域の課題解決に取組み、「頼み、頼まれる」身近な支えあいの仕組みづくりを進めるための計画です。

① 区計画の推進

区域全体の様々な課題やニーズに対応するために、地区別計画の推進と合わせて、区計画を区役所及び地域ケアプラザと連携しながら、推進しました。

(ア) 区役所・区社協連絡会議 (年12回)

(イ) 地域福祉保健推進会議 (年2回)

(ウ) 地域福祉保健計画推進部会 (年2回)

② 地区別計画の推進・支援

地域の特性に応じた福祉保健課題の解決に向けて、15の地区別計画を区役所及び地域ケアプラザと連携しながら推進を支援しました。

※巻末の第4期地域福祉保健計画【抜粋】「3つの柱」「5年後に目指したい青葉区の姿」
「区役所・区社協・地域ケアプラザの取組」参照

9 【法人運営】

【(正会費・賛助会費・市社協補助金・手数料・負担金収入) 決算 4, 253 千円】

9-1 理事会・評議員会の開催

① 理事会 (年4回)

すべての議題について、承認・同意または確認された。

日 時	内 容	人 数
【第1回】 6月9日(木)	<議案> 1 令和3年度事業報告並びに一般会計収入支出決算について 2 評議員選任候補者の推薦について 3 評議員選任・解任委員会 委員の選任について 4 評議員選任・解任委員会 の招集について 5 評議員会の招集について 6 顧問の委嘱について 7 会員の入会について	理事 8名 監事 2名
【第2回】 9月14日(水)	<議案> 1 顧問の委嘱について 2 令和4年度第1次一般会計収支予算の補正について 3 会員の入会について 4 令和4年度年末たすけあい募金配分計画について 5 評議員選任候補者の推薦について 6 評議員選任・解任委員会の招集について 7 評議員の招集について	理事 10名 監事 3名 顧問 1名
【第3回】 11月22日(火)	<議案> 1 令和4年度年末たすけあい募金配分について 2 本会の保有する保有個人データの開示等の請求に関する規程の一部改正について	理事 9名 監事 3名
【第4回】 令和5年 3月9日(木)	<議案> 1 令和5年度事業計画(案)並びに一般会計収支予算(案)について 2 令和5年度役員等賠償責任保険契約について 3 令和4年度第3回評議員会の招集について	理事 10名 監事 2名

② 評議員会 (年3回)

すべての議題について、承認・同意または確認された。

日 時	内 容	人 数
【定時】 6月24日(金)	<議案> 1 令和3年度事業報告並びに一般会計収入支出決算について 2 理事の選任について	評議員 16名 理事 (会長) 1名 監事 2名

	3 経理規程の一部改正について	
【第2回】 10月5日(水)	<議案> 1 令和4年度第1次一般会計収支予算の補正について 2 理事の選任について 3 役員・評議員・各種委員会等の報酬及び費用弁償等に関する規程の一部改正について	評議員 18名 理事 (会長) 1名 監事 2名
【第3回】 令和5年 3月23日(木)	<議案> 1 令和5年度事業計画(案)並びに一般会計収支予算(案)について	評議員 16名 理事 (会長) 1名 監事 3名

③ 監事会 (年1回)

監事監査報告書への署名・押印により、承認された。

日時	内容	人数
5月24日(火)	1 令和3年度事業報告並びに一般会計収入支出決算について	監事 3名

④ 評議員選任・解任委員会

以下の議題について、承認された。

日時	内容	人数
【第1回】 6月9日(木)	<議案> 1 評議員の選任について	監事 2名 外部委員 1名
【第2回】 9月14日(水)	<議案> 1 評議員の選任について	監事 2名 外部委員 1名

9-2 部会・分科会・委員会の開催

【青葉区地福計画 柱3取組⑥】

会員団体による協議の場の充実、会員相互の連携、研修会等を通じた啓発活動等により、会員団体活動の更なる活性化を図りました。また、取組を通じて、地域課題を把握するとともに解決に向けた取組を支援し、「地域福祉の推進」を図りました。

① 部会

(ア) 地域福祉関係団体部会

日時	内容	人数
令和4年5月 「書面評決」	<議案> 1 評議員選任候補者の推薦について	提出者数 80団体
令和4年8月 「書面評決」	<議案> 1 評議員選任候補者の推薦について	提出者数 80団体

(イ) 当事者団体部会

当事者団体部会・障害者施設連絡会

日 時	内 容	人 数
【第1回】 令和4年 5月27日(金)	1 当事者向け地域生活情報冊子「あおばで くらす(仮称)」制作について 2 地域福祉計画策定委員推薦・立候補者の 選出について 3 今年度計画について 4 みなさんからのお知らせ	15 団体・施設 15 名
【第2回】 9月6日(火)	1 あおばエール取材について 2 障害者週間キャンペーンについて 3 情報・意見交換	14 団体・施設 12 名
【第3回】 2月16日(木)	1 理事候補者の推薦について 2 「あおばでくらす」について 3 今年度の振り返り 4 来年度の事業について 5 情報・意見交換	15 団体・施設 18 名

(ウ) 専門機関部会

日 時	内 容	人 数
令和4年 「書面評決」	<議案> 1 理事選任候補者の推薦について 2 評議員選任候補者の推薦について	提出者数 63 施設・団体

(エ) 学識関係者部会

② 分科会

(ア) 民生委員児童委員分科会

日 時	内 容	人 数
【第1回】 令和5年 2月13日(月)	1 神奈川県共同募金会青葉区支会新役 員選出および青葉区ボランティアセ ンター運営委会新委員選任	16 地区民生委員会 長・副会長および主 任児童委員
【第2回】 令和5年 3月13日(月)	1 社会福祉法人横浜市青葉区社会福祉 協議会新役員候補者の推薦	16 地区民生委員会 長・副会長および主 任児童委員

(イ) 地区社会福祉協議会分科会

日 時	内 容	人 数
【第1回】 5月17日(木)	1 評議員候補者の選出について 2 地区社協助成金および活動費について 3 よこはまの地区社協活動について 4 地区社協状況書(ヒアリング)について 5 地域福祉保健計画推進部会委員選出について	地区社協会長 13名 事務局長11名 本会会長1名
【第2回】 7月25日(月)	1 理事候補者の選出について 評議員候補者の選出について 2 令和4年度「あおばふれあい助成金」申込 団体について 3 研修 よこはま地区社協全体会 DVD 視聴 オープニング動画 講演「生活状況の変化による新しい困りご とに対して地区社協だからこそできるこ と」	地区社協会長 10名 事務局長10名 本会会長1名
【第3回】 12月23日(金)	1 今後の地区社協助成金について	地区社協会長 12名 事務局長10名
【第4回】 令和5年 1月24日(火) ※書面開催	1 地区社協ヒアリングについて	—
【第5回】 令和5年 3月14日(火)	1 令和5年度 地区社協助成金について 2 令和5年度 地区社協活動費について 3 「よこはまの地区社協活動(令和4年度版) について	地区社協会長 11名 事務局長13名 本会会長1名

(ウ) 自治会町内会分科会

(エ) ボランティア・市民活動団体分科会

日 時	内 容	講 師	参加人数
【第1回】 7月4日(月)	研修 「少し先を見据え、活動をさら に魅力的なものにしていく 為のヒントを探る」	澤岡 詩野 氏 (公財)ダイヤ高齢 社会研究財団・主 任研究員	21名
【第2回】 令和5年 2月6日(月)	1 役員選出 2 澤岡先生の講義 「改めて考える「ボランティ ア」をするって？」 3 交流会	同上	24名 一般参加 13名

(オ) 地域関係機関・団体分科会

③ 委員会

(ア) あおばふれあい助成金運営委員会

日 時	内 容	人 数
【第1回】 6月14日(火)	1 令和4年度予算の修正について 2 令和3年度あおばふれあい助成金 団体助成額・件数について 3 令和4年度あおばふれあい助成金 団体申請額・件数について	10名
【第2回】 令和5年 2月21日(火)	1 令和5年度あおばふれあい助成金申請のてびき について 2 令和5年度予算について 3 審査方法について 4 今後のスケジュールについて	9名

(イ) ボランティアセンター運営委員会

日 時	内 容	人 数
【第1回】 11月22日(火)	1 令和4年度ボランティアセンター事業について 2 令和4年度善意銀行実績について	4名
【第2回】 令和5年 3月9日(火)	1 令和4年度ボランティアセンター事業について 2 令和4年度善意銀行寄付受付状況について 3 令和5年度善意銀行配分(案)について	6名

(ウ) 業者選定委員会

令和4年度の開催案件はありませんでした。

(エ) 顕彰委員会

日 時	内 容	人 数
9月14日(水)	1 第28回青葉区社会福祉大会社会福祉功労者の 選考について	5名

9-3 会員の充実

本会は会員組織として、地域福祉活動を行っている様々な団体や機関と連携・協働し合い福祉のまちづくりを進めました。

(ア) 正会員募集

	R 3 実績	R 4 実績
新規会員	2団体	2団体 グループホームコーポYOU/ことの葉

※退会2団体 会員数 181 団体令和5年3月31日時点

	R 3 実績	R 4 実績
正会費(総額)	3,841,710円	3,832,020円
うち、世帯会費	2,369,710円 (162自治会・町内会)	2,639,320円 (161自治会・町内会)

(イ) 賛助会員募集

地区社協が募集している賛助会員に加え、本会においても区社協事業を資金的に応援していただける賛助会員を募集しました。

	R 3 実績	R 4 実績
賛助会費 (総額)	2,163,454 円	1,775,977 円

(ウ) 会員セミナーの開催

ウィリング横浜と共催し会員を対象とした、研修会を開催しました。

日時・会場	内 容	講 師	参加人数
8月9日(火) ふれあい青葉	プレゼンテーション 研修	大島 武 氏 東京工芸大学 芸術学部 教授	29名(うち10 名は区社協会 員枠で参加)

9-4 コンプライアンスの取組

募金や寄附金等、本会で扱う現金については、現金管理のルールを順守しました。事故・事務ミスの防止のため「ヒヤリハット」事例についてはすみやかに職員間で共有し対策を講じました。また、第三者評価を受審し、業務の執行状況が適正であることの評価を得ました。

	R 3 年度	R 4 年度
「ご意見箱」への苦情受付件数	0 件	0 件

9-5 地域福祉活動の財源確保の取組

【青葉区地福計画 柱3取組⑥】

社会情勢の変化に対応し赤い羽根共同募金活動でのキャッシュレス決済導入を試みしました。また、地区社協助成金の内容についての検討に着手し、地区社協分科会にて会員と意見交換をしました。

9-6 事務局基盤の強化

職員人材計画および基幹研修に基づき職員の資質向上に努めます。

(ア) 外部研修への参加

(イ) 独自研修（職員全体研修等）の実施

職員人材計画および基幹研修に基づき職員の資質向上に努めました。また、常勤・非常勤職員問わず外部研修に参加しました。それらの研修の伝達に加えて、講師を招いての研修（「記録の書き方研修」10月28日）や職員の企画による勉強会（「身近事業勉強会」1月6日）を実施し、職員全体で内容の共有とスキルの向上を目指しました。

9-7 善意銀行の運営

福祉活動への善意をお受けする「善意銀行」を運営し、寄付金を支援の要請があった団体へ配分を行いました。

① 金銭

(ア) 寄付受付

内 容	R 3 実績	R 4 実績
寄付	延べ 11 名 12 団体	延べ 19 名 9 団体
寄付総額	3,105,827 円	2,881,932 円

※窓口募金箱含む

(イ) 配分事業

青葉区社会福祉協議会（ふれあい助成金／食事サービス関連団体検便助成／ボランティアセンター運営事業／食支援）

内 容	R 3 実績	R 4 実績
配分金額計	4 件（配分総額 3,600,000 円）	4 件（配分総額 2,500,000 円）

② 物品

(ア) 寄付受付（米、缶詰やパスタ、スナック菓子、文房具、日用品等）

内 容	R 3 実績	R 4 実績
寄付	個人 20 名、6 団体	個人 31 名、9 団体

(イ) 配分事業

学生、困窮世帯、ひとり親世帯、区内施設、会員団体等

10 【団体事務】

福祉団体の事務局（一部協力）として、各団体の自主的な活動を支援し、関係機関との連携により地域福祉を推進しました。

- ① 神奈川県共同募金会横浜市青葉区支会
- ② 日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部青葉区地区委員会
- ③ 青葉保護司会
- ④ 横浜市青葉区更生保護協会（社会を明るくする運動含む）
- ⑤ 神奈川県薬物乱用防止指導員協議会青葉区支部
- ⑥ 青葉区戦没者遺族会
- ⑦ 青葉区更生保護女性会

◆善意銀行預託金配分状況

【別表 1】

配 分 先	配分用途	配分額
青葉区社会福祉協議会	ふれあい助成金	2,000,000
青葉区社会福祉協議会	食事サービス関連団体検便助成	100,000
青葉区社会福祉協議会	ボランティアセンター運営事業	100,000
青葉区社会福祉協議会	食支援	300,000
合計（4件）		2,500,000

◆あおばふれあい助成金助成状況

【別表 2】

区分	事業	主な対象活動	条件		助成件数	助成額	
			年回数	1回あたりの人数			
要 援 護 者 支 援 区 分	集いの場	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知症カフェ・会食会・こども食堂・地域食堂・若者支援（フリースペース/居場所づくり/学習支援）・子育て支援事業（支援者が主催する活動）・その他高齢者等の「集いの場」として認められる事業等	72回以上	10名以上	2 件	4,729,000	
			48回以上	10名以上	5 件		
			36回以上	10名以上	5 件		
			20回以上	5名以上	16 件		
			10回以上	5名以上	8 件		
			6～9回	5名以上	2 件		
			【新規】 年度内3か月以上実施/1回5名以上		1 件		40,000
			配食	配食 ※定期的に利用者宅に食事を届け、見守りを行う活動等	年回数		1回あたりの人数
	60回以上	10名以上			-	200,000	
	48回以上	10名以上			-		
	36回以上	10名以上			-		
	20回以上	10名以上			1 件		
	10回以上	5名以上			1 件		
	6～9回	5名以上			-		
	【新規】 年度内3か月以上実施/1回5名以上				-		-
	家事 ・ 生活支援	①住民同士の助けあい活動（介護保険事業を除く。 例：調理、掃除、草取り、子どもの一時預かり・送迎・買い物等の家事・見守り訪問・生活相談を受け対応する活動） ②相談支援・傾聴活動（施設訪問しての傾聴活動は福祉のまちづくり区分へ） ③電話相談	年間延べ回数				
			800回以上		-	130,000	
			500回以上				
			100回以上				
			50回以上		1 件		
30回以上				1 件			
【新規】 年度内3か月以上実施/月訪問回数3回以上			-	-			
送迎			道路運送法79条に基づく登録団体及び無償で活動を行う団体が行う車両による送迎活動	年間延べ回数			
	1,000回以上			-	-		
	500回以上			-			
	100回以上			-			
	【新規】 年度内3か月以上実施/月10回以上			-		-	

区分	事業	主な対象活動	条件		助成件数	助成額
			年回数	1回あたりの人数		
障害児者支援区分	障害児者支援・障害当事者活動	当事者団体及び家族会、支援者団体が実施する事業 ①相談支援事業、②余暇支援事業・青年学級、③リハビリ目的の集い事業、④障害者スポーツ、⑤訓練会	36回以上	20名以上	-	590,000
			36回以上	10名以上	1 件	
			20回以上	5名以上	2 件	
			10回以上	5名以上	3 件	
			1～9回	5名以上	2 件	
	【新規】 年度内3か月以上実施/1回5名以上			-	-	-
	宿泊・日帰りハイク	当事者及び家族会、訓練会が企画する事業	当事者参加5名以上		7 件	490,000
	視覚障害者・聴覚障害者支援	手話サークル、聴覚障害者支援事業（要約筆記支援等）、視覚障害者支援事業（点訳・音声訳・誘導等）	-		3 件	210,000
区分	主な対象事業		条件		助成件数	助成額
			年回数	1回あたりの人数		
福祉のまちづくり区分	①布おもちゃ作成/②セルフヘルプグループ（家族会・介護者の集い・難病患者会・依存症の会）/③外国人支援（日本語教室、国際交流）/④おもちゃドクター/⑤本の読み聞かせ/⑥車いすダンス/⑦防災関連事業（地域防災拠点訓練除く）/⑧地域住民交流（お祭り、運動会等）/⑨自然環境活動/⑩福祉情報紙/⑪福祉に関する啓発、勉強会、公開講座/⑫子育て支援事業（支援者以外が行う自主的な活動）/⑬施設・病院支援ボランティア（施設内での傾聴ボランティア含む）/⑭「要援護者支援区分」の対象事業の助成要件（回数・人数）に満たない活動		6回以上	5人以上	48 件	3,040,000
			1～5回	5人以上	8 件	
区分	主な対象事業		条件		助成件数	助成額
			年回数	1回あたりの人数		
健康増進区分	①高齢者健康増進事業 ②施設等を訪問する特技ボランティア		3回以上	5人以上	12 件	340,000
助成団体 計					129 件	9,769,000

◆あおばふれあい助成金助成状況（内訳）

区分	事業	団体名	事業・活動内容	助成額	備考
要 援 護 者 支 援 区 分	集いの場	横浜みどりの学校ひまわり	発達障がいや不登校児のためのフリースペース	400,000	
		あおばサロン風と友達	サロン活動	140,000	
		銀の会	サロン	180,000	
		てとてとあおば	子育て広場	300,000	
		介護サポート「ほっと青葉」	その他（介護者支援）	200,000	
		高齢化社会をよくする虹の仲間	デイサービス	200,000	
		デイサービス えがお	デイサービス	180,000	
		ふくろうの会	デイサービス	180,000	
		あおばおもちゃのひろば	子育て広場	270,000	
		やすらぎ広場を支える会	サロン	180,000	
		キングス・ガーデン神奈川	その他（仲間づくり）	120,000	
		デイサービスひろがりサロン	デイサービス	120,000	
		青葉バリアフリーサポート21（ABS21）	サロン	120,000	
		かも☆ん	子育て広場	120,000	
		びあっとAOBA ～ココから～	不登校・ひきこもりがちなこどもの親の居場所	100,000	
		フリースペースあおば	フリースペース	80,000	
		木曜サロンみんなのいえ	サロン	50,000	
		子育てワイワイ広場実行委員会	子育て広場	50,000	
		たんぼぼ	その他（地域交流）	39,000	
		ナナ食堂実行委員会	地域食堂	50,000	
		ヘルスメイク	その他（がん患者の会）	80,000	
		荏子田ふれあいカフェ	多世代型カフェサロン	80,000	
		311カフェ	サロン	80,000	
		チームWITH	その他（講座開催）	80,000	
		子育てふれあい広場	子育て広場	80,000	
		地域交流カフェいちがお	認知症カフェ	50,000	
		シネ☆あおば	映画会	30,000	
		さつきが丘粋生きクラブ	会食会・茶話会	50,000	
		ハンブティダンブティ文庫ぶち	子育て支援	50,000	
		フーちゃんのフラワーアレンジメント	子どもの居場所づくり	120,000	
		まざーひろば実行委員会	子育て広場	80,000	
		特定非営利活動法人スペースナナ	ケアラズカフェ	80,000	
		悠夕みのりサロン	高齢者サロン	80,000	
	畑プロジェクト	高齢者農業体験	90,000		
	トトリネコ	トークカフェ	80,000		
	子どもサポート実践研究会「サードプレイス・カラフル」	フリースペース、ワークショップ	40,000		
	鴨志田囲碁倶楽部	囲碁サロン	80,000		
	ぼけっとライブラリー	読み聞かせ、親子の居場所	60,000		
	NPO法人 すずき野たまりんば	[憩いの場] 福祉環境事務所	400,000		
	配食	ミントの会	配食サービス	120,000	
		もえぎ野配食サポート	配達活動サポート	80,000	
	家事	ことの葉	高齢者の傾聴活動	80,000	
		地域のお手伝い隊さつき	生活支援	50,000	
障 害 児 者 支 援 区 分	障害児者支援 障害当事者活動	絆体操教室	余暇支援活動	150,000	
		FCアミーゴス	障害児者の訓練会	100,000	
		青葉区視覚障害者福祉協会	視覚障害者のサロン	60,000	
		乗馬セラピーサークル	馬とのふれあい	60,000	
		青葉区聴覚障害者協会	訓練会・研修事業	40,000	
		田園工芸	障害児者余暇支援	40,000	
		フラワーアレンジ余暇活動応援隊	フラワーアレンジ	100,000	
		プチひまわり	余暇支援	40,000	
	宿泊 日帰り ハイク事業	特定非営利活動法人 木の実の会	ハイク事業	70,000	
		青葉区肢体不自由児者父母の会	日帰りハイク	70,000	辞退
		NPO法人青葉の樹 グループホーム青葉マナ	日帰りハイク	70,000	
		For ever	障害児者余暇支援	70,000	
		ポップコーン	宿泊(レクリエーション活動)	70,000	
		えくぼクラブ学校部	ハイク事業	70,000	
		NPO法人青葉の樹 グループホーム コーポYOU	日帰りハイク、防災訓練	70,000	
	視覚障害者 支援事業	拡大写本ボランティアグループ「のあざみ」	拡大写本の提供	70,000	
点訳グループ「つくし」		点訳	70,000		
朗読・録音奉仕会「かもめ」		音声訳	70,000		

事業	団体名	事業・活動内容	助成額	備考	
福祉のまちづくり区分	ボーイズクラブ	各種イベント、講座、交流会企画実施	60,000		
	あかね台ボランティア	子ども達との地域への奉仕	60,000		
	聴の会	高齢者施設入所者への傾聴	60,000		
	りぷりんと・あおば	図書館等の施設活動支援	60,000		
	楽笑友の会	施設活動支援	60,000		
	ジョイジョイ親子の会	子育てサロン	50,000		
	あおば落語たぬき会（旧 たぬきハッピー企画）	落語による笑いの健康活動	60,000		
	おはなし宅配ぶちぶちゲー	絵本読み聞かせ	60,000		
	マザーズ・ジャケット	親の会・家族会	60,000		
	お話しゆりのりかご	語り、読み聞かせ	60,000		
	健幸笑てん	福祉のまちづくり活動	50,000		
	未来の樹 あおば	肢体不自由児親の会	60,000		
	横浜オーバーガールズ	施設訪問	60,000		
	おはなしキッチン	絵本の読み聞かせ	60,000		
	クニークルス	子育てサロン	60,000		
	くつろぎの森	障がい児家族の茶話会	60,000		
	ジョイきっず	子育て支援 親子の居場所	60,000		
	りすばらあおば	施設活動支援・傾聴	60,000		
	エプロンおやじ会	地域交流	60,000		
	特定非営利活動法人よりそいサポート・ネットワーク	無料相談会	60,000		
	ひまわり	ダウン症児童をもつ家族の交流	60,000		
	ぐるーぶもこもこ・青葉台	布（木）のおもちや・絵本	50,000		
	ポールウォーキングAOBA	その他（健康づくり）	60,000		
	土と遊ぶ陶芸クラブ	その他（地域交流）	50,000		
	スパイスアップ編集部	当事者サポート、交流	60,000		
	あかね台文庫	子どものお話会、本の貸出	50,000		
	かるやか体操会	その他（健康づくり）	50,000		
	EMIOおはなしグループ	施設活動支援	40,000		
	布の絵本たぬきの会	布（木）のおもちや・絵本	40,000		
	サロン・デ・チャルラス	地域と在住外国人との繋ぎと支援	30,000		
	ハッピードロップ	絵本読み聞かせ	30,000		
	ソフリット	地域交流	50,000		
	横浜緑吹奏楽団	入場無料の音楽会	50,000		
	青葉区冒険遊び場づくりの会しらとり台公園プレイパーク	子育て支援事業	50,000		
	劇団さつき	演劇の出張公演	50,000		
	おはなしびっくり箱	絵本の読み聞かせ	40,000		
	セルフ・カウンセリング学習会 ルビーの会	その他（講座開催）	30,000		
	矢車草の会	健康体操、サロン等	60,000		
	ままりズムばぱリズム	子育て支援	60,000		
	あざみ野日本語クラス	在住外国人支援	60,000		
	下市ヶ尾フラワー友の会	花植え	60,000		
	ステップ国際理解	国際交流	60,000		
	あざみ野西公園プレイパーク	子育て支援	50,000		
	アイリス	障害児の親の交流	40,000		
	BLUES事務局	障害児のサッカー教室	50,000		
	nicoっと	障害児と親の交流	60,000		
	Forever Girls（フォーエバーガールズ）	施設ボランティア	60,000		
	歌声風歌	多世代サロン	60,000		
	五行詩歌の会「あざみ」	シニア世代の文芸	60,000		
	特定非営利活動法人パノラマ	40歳以上の引きこもり者への支援体制の構築	40,000		
にじいろぼっけ	絵本の読み語り	60,000			
青葉ふれあいの会	トークとコンサート	50,000			
OK会	読書会、ラジオ体操	60,000			
トーンチャイムかるがもクラブ	トーンチャイム	60,000			
あおば音楽遊びの会	リトミック	60,000			
鴨志田フォトサークル	写真撮影を通じた地域のつながり強化	60,000			
健康増進区分	えだガーデニングクラブ	施設活動支援	30,000		
	オヤジサウンズ	施設活動支援	30,000		
	ダイヤモンドヘッド	施設活動支援	30,000		
	Luce（るーちえ）	その他（トーンチャイムの演奏）	30,000		
	コグニサイズ同好会	コグニサイズ・認知症予防	30,000		
	貯筋体操	体操で筋力アップ	30,000		
	とうるるんてん	高齢施設での三味線演奏	30,000		
	FRIENDS	施設活動支援	30,000		
	松風台体操	その他（健康体操）	10,000		
	歩こう会	健康増進維持	30,000		
	マリンBAマリン	施設活動支援	30,000		
	鴨志田ウォーキングクラブ	健康ウォーキング	30,000		
	助成団体 計129団体			9,769,000	

◆年末たすけあい募金配分状況

【別表 3】

配分先		配分額	備考	
心身障害者団体等活動費	青葉区視覚障害者福祉協会	60,000		
	青葉区肢体不自由児者父母の会	20,000		
	青葉区精神保健福祉家族会（あおば会）	60,000		
	青葉区聴覚障害者協会	60,000		
	青葉ふれあいの会	60,000		
	福祉コーナー「みみづく」	60,000		
	あおばサロン風と友達	60,000		
障害児訓練会活動費	土っ子の会	60,000		
	えくぼめだかくらぶ	60,000		
	えくぼクラブ保育部	60,000		
	えくぼ体操教室	60,000		
	F.Cアミーゴス	60,000		
	えだすまいる	60,000		
高齢者支援活動配分	配食等活動	ミントの会	180,000	
		ぐるうぶ”あざみ野”	70,000	
	在宅要介護者等支援活動費	デイサービス えがお	60,000	
		銀の会	60,000	
		デイサービスひろがりサロン	60,000	
		高齢化社会をよくする虹の仲間	60,000	
		聴の会	25,000	
		手話サークルあおば	20,000	
		布の本たぬきの会	40,000	
		やすらぎ広場を支える会	60,000	
		介護者サポート「ほっと青葉」	60,000	
		フリースペースあおば	20,000	
		あおばおもちゃのひろば	20,000	
		キングス・ガーデン神奈川	60,000	
		りずぼらあおば	60,000	
		NPO法人よりそいサポート・ネットワーク	60,000	
		げんきかい	60,000	
		ママエール	36,932	一部返還
		あざみ野日本語クラス	60,000	
		青葉バリアフリーサポート21（ABS21）	56,800	
		ことの葉	60,000	
		子育て支援活動	わらしこ保育室	10,000
	パレット学童保育室 いるかくらぶ		10,000	
プチまぎーる	10,000			
ぴよぴよ倶楽部	10,000			
チェリーキッズ	10,000			
かるがもサークル	10,000			
親子サークル ぐりとぐら	10,000			
青空クラブ	10,000			
たんぼぼクラブ	10,000			
ピーターパン	10,000			
つくしんぼ	10,000			
NPO法人青空保育べんべんぐさ	10,000			

	配分先	配分額	備考	
自立支援活動配分(障害者施設)	えだ福祉ホーム	120,000		
	キッチンわかば	120,000		
	田園工芸	120,000		
	グリーン	120,000		
	ネバーランド青葉	63,000		
	アトリエ木の実	120,000		
	中途障害者地域活動センター青葉の風	120,000		
	UNO工房	117,250		
	グループホーム青葉マナ	120,000		
	青葉 杜の葉	120,000		
	生活介護 桃の実	120,000		
	地域活動支援センタートライアングル	120,000		
	特定非営利活動法人エキープ 就労継続支援B型 桜台メゾン	120,000		
	グループホームコーポYOU	120,000		
	地域福祉活動配分 (地区民生委員児童委員協議会)	中里地区民生委員児童委員協議会	79,000	
		中里北部地区民生委員児童委員協議会	107,000	
市ヶ尾地区民生委員児童委員協議会		93,000		
上谷本地区民生委員児童委員協議会		126,000		
谷本地区民生委員児童委員協議会		114,000		
恩田地区民生委員児童委員協議会		83,000		
青葉台地区民生委員児童委員協議会		96,000		
青葉台南部地区民生委員児童委員協議会		-		
奈良地区民生委員児童委員協議会		77,000		
奈良北地区民生委員児童委員協議会		70,000		
山内地区民生委員児童委員協議会		89,000		
山内北部地区民生委員児童委員協議会		99,000		
荏田地区民生委員児童委員協議会		80,550		
荏田西地区民生委員児童委員協議会		78,000		
すすき野地区民生委員児童委員協議会		112,000		
美しが丘地区民生委員児童委員協議会		82,000		
地域ケアプラザ所長 推薦枠		よつばの会	30,000	
	デッサンから学ぼう会	30,000		
	SALON DE DUCK	30,000		
	寺家たんぼ“〇むすび”	30,000		
	楽画記帳	30,000		
	荏子田ふれあいカフェ	30,000		
	たまコネ食堂	30,000		
	ソフリット	30,000		
	たまプラーザがん哲学外来カフェ	30,000		
	子ども食堂「たまプラごはん」	30,000		
	区社協会員団体事業	青葉区民生委員児童委員協議会	200,000	
青葉区更生保護女性会		60,000		
青葉区老人クラブ連合会		390,000		
青葉区障害者団体連合会		150,000		
青葉区災害ボランティア連絡会		60,000		
配分団体 計90団体		6,214,532		